

他社製
編集ソフトウェア
に関する
よくあるご質問

2018年10月現在

対象ソフトウェア | **DaVinci Resolve** (Blackmagic Design社)

事象

1

CINEMA EOSでRAW撮影したクリップを取り込むと、
本来の階調が表示されない。

▶▶▶ P 2

事象

2

RAW現像パラメータを調整する「CameraRAWパレット」の
コントロール項目で操作できない項目がある。

▶▶▶ P 3

事象

3

CINEMA EOSでRAW撮影したクリップを直接取り込むと、
ノイズが目立つ。

▶▶▶ P 4

事象

4

CINEMA EOSでRAW撮影したクリップを直接取り込むと、
Log2/Cinema Gamut以外のガンマ/色域が選択できない。

▶▶▶ P 5

※DaVinci Resolveは、Blackmagic Design社の登録商標です。※操作画面のデザインは、変更になる可能性があります。※ソフトウェアの詳細に関しては、ソフトウェアメーカー様に直接お問い合わせください。

他社製
編集ソフトウェア
に関する
よくあるご質問

対象ソフトウェア

DaVinci Resolve

(Blackmagic Design社)

事象

1

CINEMA EOSでRAW撮影したクリップを取り込むと、
本来の階調が表示されない。

解決方法

Ver.14以前のDaVinci Resolveをご使用の場合、CINEMA EOSで撮影したクリップを取り込むと、データレベルが「ビデオ」になってしまいうことが確認されています。

以下の手順で、クリップを取り込む際に、**データレベルで「フル」**を選択してください。もしくは、**最新Ver.へアップデート**することでも解決されます。

手順

1

取り込んだクリップの「クリップ属性」を表示させます。

手順

2

「クリップ属性」内の「データレベル」で「フル」を選択します。



他社製
編集ソフトウェア
に関する
よくあるご質問

対象ソフトウェア

DaVinci Resolve

(Blackmagic Design社)

事象

2

RAW現像パラメータを調整する「CameraRAWパレット」の
コントロール項目で操作できない項目がある。

DaVinci Resolve Ver.15の「CameraRAWパレット」のコントロール項目のうち、「White Balance」「Color Space」「Gamma」に関して、数値を操作/設定できないことが確認されています。

また、「Color Temp」「Tint」で極端な値に設定した際に偽色が発生することも報告されています。

これらの現象に対しては、現時点では対応策は見つかっておりません。

今後の対応に関しましては、ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

他社製
編集ソフトウェア
に関する
よくあるご質問

対象ソフトウェア

DaVinci Resolve

(Blackmagic Design社)

事象
3

CINEMA EOSでRAW撮影したクリップを直接取り込むと、
ノイズが目立つ。

解決方法

ノイズが目立つ現象は、他のソフトを介さずに、RAW撮影したクリップを直接取り込んだ場合に限られることが確認されています。

従って、撮影したクリップを一度、**キヤノンの「Cinema RAW Development」**で**DPXファイル**などに書き出してから**DaVinci Resolve**に取り込むことで、この現象は回避できます。

※ISO感度を高くして撮影した際に出るノイズなどを低減することはできません。

手順
1

撮影したクリップをCinema RAW Developmentに取り込みます。

手順
2

「エクスポート設定」内の「素材ファイル出力形式」で「DPX RGB 10bit」などを選択し、**ファイルを書き出します。**

手順
3

書き出したDPXファイルをDaVinci Resolveに取り込みます。

他社製
編集ソフトウェア
に関する
よくあるご質問

対象ソフトウェア

DaVinci Resolve

(Blackmagic Design社)

事象

4

CINEMA EOSでRAW撮影したクリップを直接取り込むと、Log2/Cinema Gamut以外のガンマ/色域が選択できない。

解決方法

ガンマ/色域の設定が「Log2/Cinema Gamut」に固定され、変更できない現象は、他のソフトを介さずに、RAW撮影したクリップを直接取り込んだ場合に限られることが確認されています。

従って、撮影したクリップを一度、**キヤノンの「Cinema RAW Development」でDPXファイルなどに書き出してからDaVinci Resolveに取り込む**ことで、この現象は回避できます。

RAWデータのまま編集する場合には、現時点では、この現象を回避することはできません。

手順

1

撮影したクリップをCinema RAW Developmentに取り込みます。

手順

2

「エクスポート設定」内の「素材ファイル出力形式」で「DPX RGB 10bit」などを選択し、ファイルを書き出します。

手順

3

書き出したDPXファイルをDaVinci Resolveに取り込みます。